

新・福渡病院改革プランの点検及び評価について

このたび、平成29年度の決算を受けて、平成28年度に策定した新・福渡病院改革プランの自己点検と自己評価を行いましたので、その結果を報告します。

なお、評価に当たっては、次の手法により行いました。

数値目標に対する評価

区分	評価の内容
A	目標達成が100以上の場合
B	目標達成が95以上100未満の場合
C	目標達成が95未満の場合

※目標達成値＝実績値÷目標値×100

取組状況に対する評価

区分	評価の内容
A	評価取組にあげた取組みは、全て行った。
B	評価取組にあげた取組みは、一部だけ行った。
C	評価取組にあげた取組みは、行わなかった。

1 医療機能等指標に係る数値目標

(ア) 救急患者数（時間外、119を含む）

（単位：人）

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
550	608	111	A	550

(イ) 救急車受入患者数

（単位：人）

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
150	88	59	C	150

(ウ) 紹介患者数

（単位：人）

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
300	406	135	A	400

(エ) 看護必要度

（単位：%）

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
15.0	16.0	107	A	15.0

※看護必要度は、重症度の高い患者が多く入院している病院や高度な医療を行っている病院を評価するために、数値化したもの。

(オ) 在宅復帰率

（単位：%）

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
80.0	85.2	107	A	80.0

※地域包括ケア入院医療管理料1は、在宅復帰率7割以上が要件。

(カ) 訪問看護件数

（単位：件）

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
2,700	2,365	88	C	2,800

(キ) 訪問看護件数のうちリハビリ件数

(単位：件)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
560	422	75	C	560

2 経営指標に係る数値目標

ア 収支改善にかかるもの

(ア) 経常収支比率 (※必ず設定するよう指示されている指標)

(単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
99.1	94.7	96	B	99.6

(イ) 経常収支比率 (繰入金を除く)

(単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
84.3	79.6	94	C	85.1

(ウ) 医業収支比率 (※必ず設定するよう指示されている指標)

(単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
96.2	93.1	97	B	97.2

(エ) 患者1人当たり診療収益 (入院)

(単位：円)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
28,000	29,319	105	A	28,000

(オ) 患者1人当たり診療収益 (外来) ※透析を除く。

(単位：円)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
13,000	13,868	107	A	13,000

(カ) 患者1人当たり診療収益 (透析)

(単位：円)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
33,500	34,041	102	A	33,500

(キ) 職員1人当たり医業収益 (繰入金を除く)

(単位：円)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
32,600	31,553	97	B	33,100

イ 経費削減に係るもの

(ア) 職員給与費対医業収益比率

(単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
55.2	57.5	104	B	55.8

※目標達成値が104となるが、給与比率のためB評価とした。

(イ) 材料費対医業収益比率 (単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
31.9	33.8	106	C	31.0

※目標達成値が106となるが、材料費比率のためC評価とした。

(ウ) 薬品費対医業収益比率 (単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
27.2	29.7	109	C	26.9

※目標達成値が109となるが、薬品費比率のためC評価とした。

(エ) 後発医薬品採用率 (単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
7.0	5.6	80	C	10.0

ウ 収入確保に係るもの

(ア) 1日当たり入院患者数 (単位：人)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
26.0	16.2	62	C	30.0

(イ) 1日当たり外来患者数 (単位：人)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
145.0	131.6	91	C	140.0

(ウ) 病床利用率 (単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
50.0	28.8	58	C	57.7

(エ) 患者紹介率 (単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
24.3	30.5	126	A	28.9

(オ) 平均在院日数 (単位：日)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
17.6	14.0	80	C	20.5

※病床利用率が高く平均在院日数が短ければ、経営上の観点からこの数値は評価されるが、病床利用率が極めて低くC評価とした。

エ 経営の安定性に係るもの

(ア) 常勤換算医師数 (単位：人)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
6.0	6.9	115	A	6.5

(イ) 一般会計繰入金

(単位：百万円)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
213	205	96	B	220

(ウ) 一般会計繰入金対経常収益比率

(単位：%)

平成29年度		目標達成値	評価	平成30年度 目標
目標	実績			
19.2	20.9	109	C	19.5

※目標達成値が109となるが、繰入金比率のためC評価とした。

3 目標達成に向けた具体的な取組

ア 民間的経営手法の導入

目標項目	評価取組	評価
経営状況等の情報共有	平成29年7月の主務者会議で平成28年度決算の説明をしたほか、毎月の同会議で入院・外来患者数、入院・外来の診療稼働額等を報告した。	B

目標項目	評価取組	評価
人事評価による給与への反映	・まだ取組みができていない。	C

イ 事業規模・事業形態の見直し

目標項目	評価取組	評価
地域で在宅を支える仕組みを考え、一事業体を越えた連携体制による事業規模の多様化と拡大	・具体的な取組みには至っていない。	C

目標項目	評価取組	評価
病床数について、地域包括ケア病床の導入も勘案し適正規模を総合的観点から検討	・平成29年11月の地域包括ケア病床(20床)導入に先立って、同年10月病床数を減じた(60床→52床)。	A

ウ 経費削減・抑制対策

目標項目	評価取組	評価
後発医薬品の採用率拡大	・まだ取組みができていない。	C
目標項目	評価取組	評価
IT化による事務効率向上	・毎月の診療稼働額、入院・外来別患者数、医療行為別件数等の経営数値を素早く把握するためのシステムの導入検討 ・看護師事務負担軽減のためのシステムの導入検討	B

目標項目	評価取組	評価
光熱水費の節減	・節水システムの継続、デマンド管理による電力需要の抑制	B

目標項目	評価取組	評価
医療機器の計画的な購入	・年次計画による医療機器の更新	B

目標項目	評価取組	評価
非常勤職員の活用	定年退職者を継続雇用し雇用と年金の接続を図るとともに、これら職員の経験を生かし組織全体として力を維持するとともに給与費全体を抑制した。	A

目標項目	評価取組	評価
医療機器のランニングコストの抑制	・業者選定、価格交渉の際に、イニシャルコストに加え、ランニングコスト（消耗品、修理費、保守費用）も確認	B

目標項目	評価取組	評価
S P D（院内物流管理システム）の導入による在庫管理等業務の効率化	・導入に向けて検討したが、一部にクリアすべき課題があり実現に至っていない。	C

目標項目	評価取組	評価
医薬品の共同購入や給食材料のコスト管理等	・岡山市立市民病院が提唱する共同購入事業に関して、薬価差益の問題等、メリット、デメリットを勘案し、将来的な検討課題としていたが、同事業は不調に終わった。 ・検体検査業務の委託業者の見直し	B

エ 収入増加・確保対策

目標項目	評価取組	評価
地域連携体制の強化及び地域包括ケア病床導入による入院患者の増加	・平成 29 年 4 月地域医療連携室、また平成 29 年 11 月地域包括ケア病床を開設した。入院患者は見込数を下回っている。	B

目標項目	評価取組	評価
診療報酬の積極的な情報提供や、改定時の各種説明会に参加し医事担当職員のみならず幅広くスキルアップを図る	・看護職員、栄養科職員、リハ科職員等の参加	B

目標項目	評価取組	評価
------	------	----

透析患者の安定的な受入れ		—
目標項目	評価取組	評価
各種加算の取得	・平成29年11月地域包括ケア入院医療管理料1の取得	B

目標項目	評価取組	評価
減点・返戻、請求漏れ防止対策の強化	・べてらん君の活用	B

目標項目	評価取組	評価
未収金の発生防止・回収	・未収金を発生させない意識の醸成 ・電話、文書による督促	B

目標項目	評価取組	評価
医師、看護師の確保	・医局のほか、人材紹介会社も対象にリクルートした（常勤医師の確保には至っていない。一方、整形外科医（常勤医師）が別ルートで採用できた）。	B

オ その他

目標項目	評価取組	評価
基幹病院、診療所、介護事業所等との連携強化、とりわけ基幹病院との標準化のための投資	・電子カルテやオーダーリングシステム等のIT化については未達成	C

目標項目	評価取組	評価
在宅を支える訪問看護ステーションの利用者増加	・医療保険対象者の減による利用者の減少	—